

# 徴収猶予期間延長申請書

尼崎市長 宛

提出する日を記載してください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

地方税法第15条の2の規定により、下記のとおり徴収猶予の期間延長の申請をします。

宛番号(

住所(又は所在地)、電話番号を記載し、氏名(又は名称)を自署してください。  
※申請者が法人である場合は、その代表者の氏名を併せて自署してください。代表者による自署が難しい場合は、記名・押印(代表取締役印(丸印・会社設立時に法務局に登録した印鑑))してください。

申請者	住所所在地	尼崎市東七松町 電話番号 06 (6489) 6274	携帯電話 *** (****) ****
	氏名称	※法人である場合は、代表者の氏名を併せて自署してください。自署が難しい場合は記名・押印(代表取締役印(丸印・会社設立時に法務局に登録した印鑑))してください。 尼崎 太郎	

納付(納入)すべき徴収金の内訳							( 下記のとおり ・ 別紙のとおり )						
年度	税目	期	税額	督手	延滞金	納期限	年度	税目	期	税額	督手	延滞金	納期限
2	固定資産税・都市計画税	1	*****	**	*****	令和〇年〇月〇日							

納付(納入)すべき徴収金の合計	税額	督手	延滞金
	*****	**	*****
うち猶予期間の延長を受けようとする金額			*****

猶予期間内に納付(納入)することができない事情の詳細
(記載例) 令和〇年〇月に退院したものの、交通事故による後遺症のため、またリハビリのため、以前のようにフルタイムで働けず、手取収入が〇万円から〇万円まで減額となったため、猶予対象税につき猶予期間内に納付することができない。

分割納付(納入)の希望の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
----------------	--

できるだけ詳しく、具体的に記載してください。

納付(納入)計画											
回	年月日	金額	回	年月日	金額	回	年月日	金額	回	年月日	金額
1	R3.4.末	*****	4	R3.7.末	*****	7			10		
2	R3.5.末	*****	5	R3.8.末	*****	8			11		
3	R3.6.末	*****	6			9			12		

※徴収猶予申請日以降に累増する延滞金は、原則分割納付最終回納付後に金額を確定のうえ別途ご納付いただきます。

徴収の猶予期間の延長を受けようとする期間
令和 ●● 年 ● 月 ● 日 から 令和 ●● 年 ● 月 ●● 日 まで ●● 月 間

担保提供	<input checked="" type="radio"/> 有 (種類等)	<input type="radio"/> 無 理由: 猶予を受けようとする徴収金が100万円未満
------	--	---

添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 財産収支状況書	<input type="checkbox"/> 財産目録	<input type="checkbox"/> 収支の明細書	<input type="checkbox"/> 担保関係書類
------	---	-------------------------------	---------------------------------	---------------------------------

備考	申請書に添付する書類にチェックを付けてください。
----	--------------------------